

赤潮情報第47号 (八代海・有明海：シャットネラ属 警報 続報) (八代海：コクロディニウム 警報 続報)

熊本県水産研究センター 浅海干潟研究部

TEL0964-56-2613 FAX56-4533

赤潮情報 ホームページ <https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/95/1794.html>

シャットネラ属が最大370細胞、引き続き警戒が必要です。

本日、熊本県と天草市が調査したところ、シャットネラ属が八代海で海水1mL 当たり**最大370細胞** 確認されました。シャットネラ属が多く確認されている八代海北部以外では、細胞数が減少していますが、今後の海況によってはシャットネラ属が増殖し、被害が拡大するおそれがあります。

本種は極めて有害で、ブリ、カンパチ、マダイ、トラフグ等の魚介類をへい死させる恐れがありますので、周辺海域で養殖・蓄養をされている場合は、**餌止めや粘土散布、状況に応じて緊急出荷等の対策**を行うとともに、海の色の変化や養殖魚等の状態に注意してください。

※数字は左から順にシャットネラ属の水深0m, 5m, 10m層の海水1mL当たりの細胞数です。

※()の数字は左から順にコクロディニウムの水深0m, 5m, 10m層の海水1mL当たりの細胞数です。

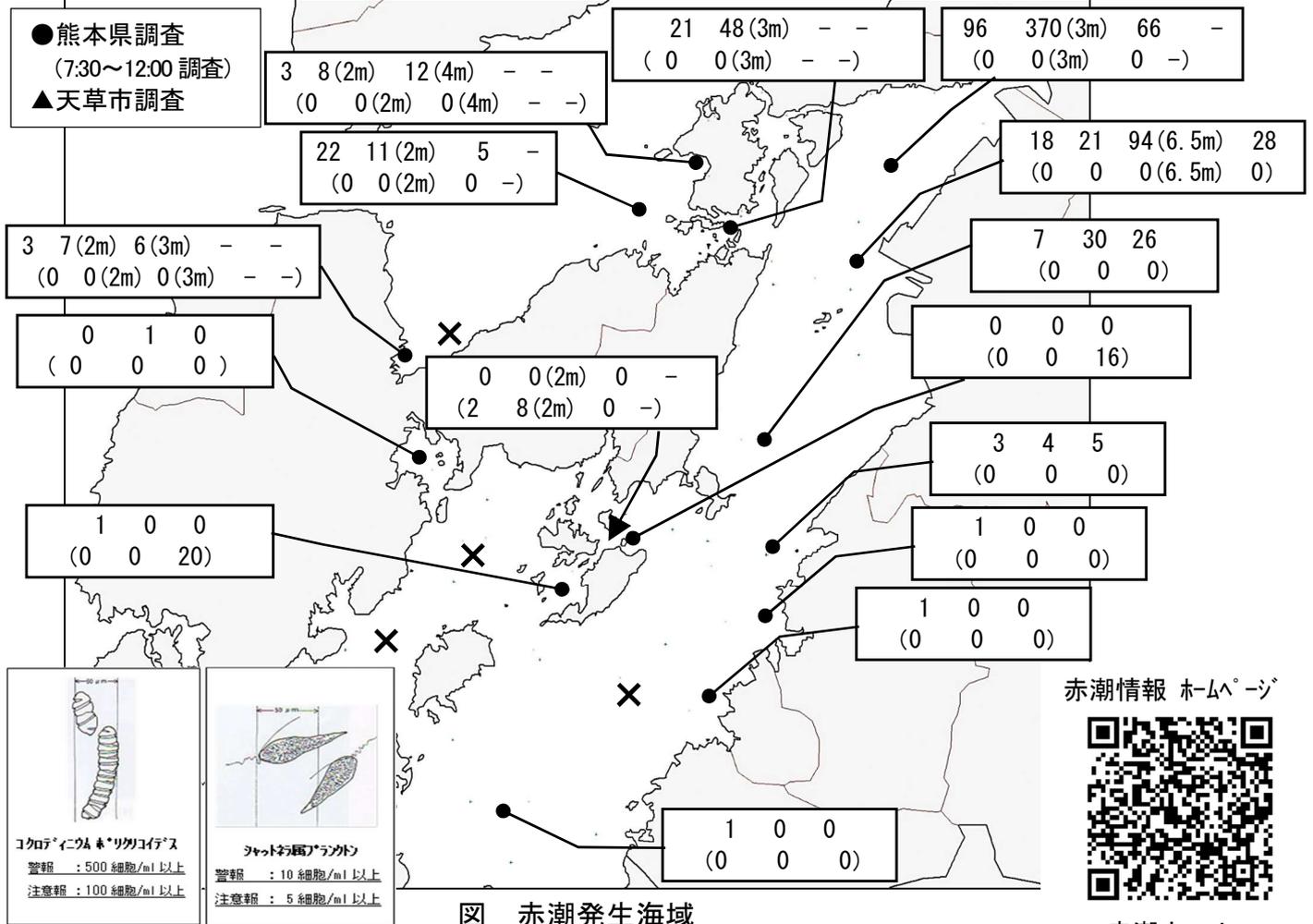


図 赤潮発生海域

赤潮情報 ホームページ



赤潮ネット



※×印：全ての採水層でシャットネラとコクロディニウムが0細胞
赤潮調査結果については、赤潮ネットでも確認できますので、ご利用ください(ホームページの更新に時間を要する場合があります)。

赤潮ネット https://akashiwo.jp/public/kaikulnit.php?qkaiku_id=1&sid=1